

---

**さくらインターネット、2021年度の育休取得率は男性：64.29%、女性：100%  
 ～男性の平均休業期間は70.78日となり、過去最多の取得日数に～**


---

クラウドコンピューティングサービスを提供するさくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕、以下さくらインターネット）の2021年度育児休業取得率は、男性が64.29%、女性が100%でした。また、男女共に育児休業からの復帰率は100%となりました。

### さくらインターネットの育児休業取得率の推移



当社における2021年度の男性社員の育児休業取得率は64.29%となり、2020年度より1.8%上昇しました。また2021年度平均休業期間<sup>\*1</sup>は70.78日であり、2020年度の59.75日より取得日数が11.03日上昇し、過去最多の取得日数となりました。

厚生労働省が発表した「令和2年度雇用均等基本調査<sup>\*2</sup>」によると、育児休業者割合は女性が81.6%、男性が12.65%です。また、「平成30年度雇用均等基本調査<sup>\*3</sup>」によると、男性の育児休業取得期間は1カ月未満が8割以上でした。

当社では管理職から一般社員まで幅広く、産前産後休業および育児休業を取得しており、会社としても男性の育児休業取得を後押ししています。2021年10月には、育児休暇を取得した当社従業員34名に「育休取得率と取得期間についての調査<sup>\*4</sup>」を実施しました。

調査では、男女問わず育休取得が当たり前という当社の風土や2020年4月に移行したリモートワーク前提の働き方が、育休取得の後押しをしたということがわかりました。また多様性を尊重する上で、育休が「強制」とならないよう、「選択可能」で「柔軟」な体制構築が課題にも挙がりました。

引き続き当社は、ダイバーシティ社会において多様性を尊重し、社員個人における「働きがい」を追求することができる会社を目指してまいります。

そして社員が「働きがい」を追求し高いパフォーマンスを発揮することで、「『やりたいこと』を『できる』に変える」新たな価値創造を行い、社会全体のDX推進に貢献してまいります。

## 育児休業に関するニュースリリース

※<sup>4</sup> リモートワーク前提の働き方が積極的な育休取得を後押し～育休取得の鍵は「社内の雰囲気」と「先輩取得者が活躍する安心感」～（2021年10月18日発表）

<https://www.sakura.ad.jp/information/newsreleases/2021/10/18/1968208367/>

社員の平均年齢や福利厚生利用率などをまとめた「データで見るさくら」を更新～リモートワーク実施率90.3%、男性の育休取得率は63.1%に～（2021年5月28日発表）

<https://www.sakura.ad.jp/information/newsreleases/2021/05/28/1968207202/>

※<sup>1</sup> 暦日（土日休日なども含む）での算出です

※<sup>2</sup> 「令和2年度雇用均等基本調査」の結果概要 | 厚生労働省（2021年7月30日公開、2022年3月9日閲覧）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r02/07.pdf>

※<sup>3</sup> 「平成30年度雇用均等基本調査」の結果概要 | 厚生労働省（2019年7月30日公開、2022年3月9日閲覧）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-30r/03.pdf>

※本内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

### ■ さくらインターネット株式会社について

代表者：代表取締役社長 田中 邦裕

本 社：大阪府大阪市北区梅田1丁目12番12号

創 業：1996年12月23日

設 立：1999年8月17日

URL ： <https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

### ■ この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報担当

E-mail： [press-ml@sakura.ad.jp](mailto:press-ml@sakura.ad.jp)